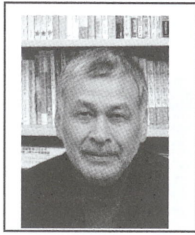


音楽アウトリーチ研究会の活動

メタデータ	言語: ja 出版者: 静岡大学教育学部 公開日: 2013-04-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 松下, 允彦 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/7154

音楽アウトリーチ研究会の活動



所属： 教育学部

氏名： 代表 松下允彦

連絡先(電話・ファックス)： 054-238-4660

メールアドレス： eeymatu@ipc.shizuoka.ac.jp

ホームページ：

【キーワード】

アウトリーチ、公民館コンサート、企画と演奏

1) 研究の背景と目的

音楽教育講座の地域に果たす役割として、また学生につけさせたい能力として、自ら地域社会の中に入り、市民と双方向コミュニケーションを実現し、市民のニーズを汲み上げながら、さらに市民に音楽学習機会を提供することを目的に編成された。

本活動は 16 年度に静岡市立公民館での「0 才からの音楽鑑賞」として始まり、17 年度に正式発足。18 年度はさらに拡大して継続実施中である。

2) 研究の概要

発足 1 年目である 17 年度は、演奏者は音楽専攻生からオーディションで募り、教員が審査した。企画者も音楽専攻生から一般募集した。従って質の高いコンサートが運営できたが、問題点として演奏者と企画者との間で意思の疎通がなされなかったことがクローズアップされた。18 年度はオーディションをやめ、参加希望者の中で演奏と企画のどちらにも関わることができるように試みた。

2006. 4. 22 18 年度の参加者を募ったところ、学部 1 年生から大学院 2 年生まで 84 名の登録者が集まり、担当者および年間計画を作成。

2006. 8. 10 「一葉塾(寿大学)コンサート」 静岡市袖師公民館

2006. 9. 22 「音楽鑑賞」 静岡大学教育学部附属幼稚園

2006. 9. 22 「音楽鑑賞」 静岡大学教育学部附属養護学校

2006. 10. 7 「クラシック音楽の夕べ」 静岡市北部公民館

2006. 11. 11 「秋の Big コン서트」 静岡市大里公民館

2006. 12. 16 「来・て・こ de クリスマスロビーコンサート」 健康文化交流館 来てこ

2007. 2. 22 「教育学部・北上中連携コンサート」 三島市立北上中学校

2007. 2. 24 「気軽に聴こうクラシック」 静岡市長田公民館

2007. 3. 11 「静大アウトリーチ・アンコールコンサート」 静岡音楽館 A01

実際には私立幼稚園や介護施設等からも多数の演奏依頼が来たが、今年度は以上の 9 回のコンサートの企画・運営・演奏を行う。

3)セールスポイント

□公民館側のメリット

- ・地域の住民サービス、生涯教育に寄与することができる。
- ・乳幼児から車椅子の客層まで幅広く設定することができる。
- ・ボランティア活動なのでほとんど費用がかからない。
- ・公民館の自主事業となる。
- ・公民館の活性化につながる。
- ・公民館の宣伝になる。

□演奏者側のメリット

- ・発表の場を与えてもらうことで、教育学部音楽教育講座の内容を市民に理解して頂ける。
- ・人前で演奏する機会を得ることで、実践的演奏能力を身につけられる。
- ・自分が楽しむのではなく、聴衆を楽しませる必要があることに気付く。
- ・大学院生から学部生までの混成チームのため、さらに音楽教育専修生・音楽文化専攻生間で、普段できなかった縦横のつながりができ、下級生に対する上級生の指導・意見など、有意義なことが多くみられる。
- ・演奏だけでなく、コンサートの企画段階から自分たちでプログラムや出演者の決定、楽譜を収集する作業、協賛の公民館等との打合せ等を行った上で実践するために、総合的な実践力・実行力が身に付く。
- ・プログラムやポスター、チラシなどの制作を通して、市民に総合的にアピールする能力を養う。

4)応用、具体的な実践の可能性

この企画に参加することによって、演奏上での表現力が養われると共に、演奏会の企画や運営を経験することができる。これは、総合的コーディネーターとしての資質を養うことができる意味で、得るものが大きい。さらに教育現場では鑑賞教室や発表会、各種行事等に於いて直ぐにでも応用できる利点がある。

今年度は演奏希望者のオーディションを行わなかった訳だが、その結果、演奏能力をオーディションで選んだ昨年並みに引き上げることに大変な努力を強いられた。しかし、その反面、参加者全員の中でそれぞれ演奏者と企画者を分担して活動したことにより、お互いの立場をよく理解しスムーズに進めることができた。さらに、アンサンブル・邦楽・ミュージカルといった専攻以外の演奏形態・演奏曲目・演奏種目等が加わり多くの工夫が見られた。

今後この活動はさらに発展させていきたいと考えているが、プロの演奏家との共存も視野に入れなければならない。そのためには音楽アウトリーチ研究会の原点である「0才からの音楽鑑賞」のように乳幼児や子どもを、また「寿大学音楽鑑賞会」のように高齢者を対象とした、地域に密着した、公民館で無ければできないようなコンサートを主体として考えていきたい。また、音楽劇やミュージカルにも幅を広げていきたい。

静岡大学教育学部音楽アウトリーチ研究会/コンサートの企画と実践

平成18年4月27日に「音楽アウトリーチ研究会」の説明会を持ち、その時点で趣旨に賛同した学生52名が登録された。その後さらに参加希望者が増え、最終的には79名となる。内訳は音楽教育専修1年15名、2年14名、3年1名、4年7名、および、音楽文化専攻1年14名、2年14名、3年9名、4年1名、院生：2名であり、2つの課程からの参加となっている。

研究会の組織は、院生が核となり、演奏企画ごとに各学年1人の企画委員を選出し、その中で4年生を責任者とした。以後はその企画委員4人が、受け持ったコンサートのコーディネートをを行い、演奏者の依頼や練習日程の設定、会場との打ち合わせを受け持った。1つの企画は、演奏者や受付、舞台準備などおおむね20～30人で構成される。また、プログラムの制作・印刷のほかに、音楽劇に用いられる衣装や小道具の製作、あるいは演出・編曲などの課題も重要であった。

各演奏会では、公演2～3ヶ月前から準備を始め、1ヶ月前から3回のリハーサルを教室で行い、参加する者同士での意見の交換や、先輩・教員の指導を受けた。演奏当日は午前中にステージ上で最後のリハーサルを行い、そこで若干の修正をして本番へ繋げる。

なお、問題点としては公演前日にインフルエンザが大流行し、2つの公演で6名の欠席者が続出したことがあった。出演者の体調管理の徹底、あるいは交代要員も視野に入れておかなければならないことを痛感した。

ここには以上のようにして組み立てた各公演の出演者と曲目を提示する。

「一葉塾コンサート」

清水袖師公民館 平成18年8月10日(木)

〔対象〕 寿大学の一環であり、60代～80代くらいの高齢者

〔企画〕 土井恵(4年)、三谷亜由美(3年)、金安悦子(2年)、赤木俊祐(1年)

〔出演者〕 ピアノ：大西麻衣子、佐藤優実、下田太一、杉山恵莉(2年)、大森静香、矢田真菜美、服部将也(1年) / チェロ：三谷亜由美(3年) / サクソフォン：池谷隼人(賛助出演・3年)、赤木俊祐(1年) / 声楽：秋山淑恵、伊丹ゆず、伊東千明、村松絵理(2年) / ナレーション：土井恵(4年)

〔プログラム〕

「白鳥」〈動物の謝肉祭〉より、「さくらさくら」(チェロ独奏) / 「花」、「朧月夜」(女声アンサンブル) / 「春が来て、桜が咲いて」〈日本の四季〉より(ピアノ連弾) / 「椰子の実」、「夏の日の贈りもの」(ソプラノ2重唱) / 「夏の思い出」(サクソフォン2重奏、合唱) / 「浜辺の歌」、「初秋から秋へ」〈日本の四季〉より(ピアノ連弾) / 「里の秋」、「赤とんぼ」(女声アンサンブル、チェロ) / 「聖者の行進」、「きよしこの夜」、「ジングルベル」(サクソフォン2重奏) / 「雪の降る街を」(ソプラノ独唱) / 「北風小僧の寒太郎」(女声アンサンブル) / 「ふるさと」(合唱)

「音楽発表会」

静岡大学教育学部附属幼稚園 及び 附属養護学校 平成18年9月22日(金)

〔対象〕 幼稚園児 養護学校児童・生徒

〔企画〕 西山千賀子（院 2 年）

〔出演者〕 声楽：村田美幸（賛助出演・院 2 年）、池田那美、内田紀恵（3 年） 田中智子（賛助出演・3 年）、安田絵美、山口香菜子（1 年）/チェロ：三谷亜由美（3 年）/ピアノ：中村かおり（院 2 年）、小酒井貴美子（3 年）

〔プログラム〕

映画《サウンド・オブ・ミュージック》より <サウンド・オブ・ミュージック>（声楽アンサンブル+チェロ）/ <私のお気に入り>（ピアノ連弾）※幼稚園のみ/ <ひとりぼっちの羊飼ひ>/ <ドレミのうた>/ <エーデルワイス>/ <すべての山に登れ>（声楽アンサンブル+チェロ）

「クラシック音楽の夕べ」

北部公民館 平成 18 年 10 月 7 日（土）

〔対象〕 一般

〔企画〕 曾根彰子（4 年）、池田那美、渡邊慶子（3 年）、秋山淑恵（2 年）、服部将也（1 年）

〔演奏者〕 ピアノ：中村かおり（院 2 年）、渡邊慶子、渡辺亜友美、小酒井貴美子（3 年）、沼澤多栄子、金安悦子、下田太一（2 年）、矢田真菜美（1 年）/声楽：池田那美、内田紀恵、松澤佐希子（3 年）、サクソフォン：赤木俊祐、末木なな子、舟本あゆみ、山田真実（1 年）/チェロ：三谷亜由美（3 年）/箏：狩野亜紗美（4 年）、大西麻衣子（2 年）

〔プログラム〕

第 1 部 モーツァルト特集ーモーツァルト生誕 250 周年に寄せてー《フィガロの結婚》より〈序曲〉（ピアノ連弾）〈婚礼の重唱〉（二重唱）/ 〈きらきら星変奏曲〉（ピアノ独奏）/ 《魔笛》より〈お二人ともよく来ました〉（三重唱）/ 〈アイネ・クライネ・ナハトムジーク〉（サクソフォン四重奏）/ 〈交響曲第 40 番 ト短調 第 1 楽章・第 4 楽章〉（ピアノ連弾）

第 2 部 クラシック曲〈らせん〉（箏二重奏）/ 《動物の謝肉祭》より〈白鳥〉（チェロ独奏）/ 歌劇《セルセ》より〈樹木の蔭で〉・歌劇《ジャンニ・スキッキ》より〈ああ愛しのお父様〉（ソプラノ独唱）/ 《スカラムーシュ》より〈第 3 楽章 ブラジルの女〉（サクソフォン独奏）/ 〈バラード第 4 番〉（ピアノ独奏）

～静大生と楽しむ音楽会～

大里公民館 平成 18 年 11 月 11 日（土）

〔企画〕 藤村美雅（4 年）、小酒井貴美子（3 年）、杉山恵莉（2 年）、舟本あゆみ（1 年）

〔出演者〕 サクソフォン：中村仁美、能條奏子（3 年）、長澤歩弥（2 年）、赤木俊祐（1 年）/フルート：中村礼乃（4 年）/トランペット：大田さやか（2 年）/トーンチャイム：中村仁美（3 年）、大田さやか、杉山恵莉（2 年）、大森静香、舟本あゆみ（1 年）/声楽：中村礼乃（4 年）、池田那美、田中智子、松澤佐希子（3 年）/ピアノ：中村かおり（院 2 年）、池谷泉穂、土井恵（4 年）、渡辺慶子（3 年）、大森静香（1 年）/司会：藤村美雅（4 年）

〔プログラム〕

『アイネ・クライネ・ナハトムジーク』より第 1 楽章（サクソフォン 4 重奏）/ 「序曲」歌劇『フ

『フィガロの結婚』より（ピアノ連弾）/「恋とはどんなものかしら」歌劇『フィガロの結婚』より（独唱）/組曲『展覧会の絵』より プロムナード（ピアノ・トランペット）、小人（ピアノ）、卵の殻をつけたひな鳥のバレエ（ピアノ）、サミュエル・ゴールデンベルクとシュミュイレ（ピアノ・フルート・サクソフォン）、バーバ・ヤガーの小屋（ピアノ）、キエフの大門（ピアノ）/「風のとおり道」『となりのトトロ』より（トーンチャイム）、「ルージュの伝言」『魔女の宅急便』より（3重唱）、「カントリーロード」『耳をすませば』より（3重唱）、「人生のメリーゴーランド」『ハウルの動く城』より（ピアノ連弾）、「テルーの唄」『ゲド戦記』より（独唱）、「ジブリ最高！」（サクソフォン4重奏）、「さんぽ」『となりのトトロ』より（全員合唱）

「来・て・こ de クリスマスコンサート」

健康文化交流館 来・て・こ 3階ロビー 平成18年12月16日(土)

〔対象〕 一般

〔企画〕 伏木雄大、中村礼乃（4年）、内田紀恵（3年）、下田太一（2年）、安田絵美（1年）

〔出演者〕 池谷泉穂、中村礼乃、長谷川知愛、伏木雄大、藤村美雅（4年）、池田那美、内田紀恵、小酒井貴美子、渡辺亜友美、渡辺慶子（3年）、秋山淑恵、大西麻衣子、佐藤優実、下田太一（2年）、赤木俊祐、北川恒平、安田絵美（1年）

〔プログラム〕

ホワイトクリスマス（アルトサクソフォン独奏）/アヴェ・マリア（フルート独奏）/Cantique de noel（O holy night）（女声合唱）/We wish a merry Christmas、荒野の果てに、大きな古時計（トーンチャイム）/赤鼻のトナカイ、きよしこの夜（アンサンブル）

♪春の予感

第1回静岡大学教育学部&三島市立北上中学校連携コンサート

平成19年2月22日（木） 三島市立北上中学校体育館

〔対象〕 北上中学校1・2年生と保護者

〔企画〕 池谷泉穂（4年）、渡辺亜友美（3年）、有賀佳衣（2年）、山田真実（1年）

〔出演者〕 声楽：中村礼乃、長谷川知愛、藤村美雅（4年）、池田那美、内田紀恵（3年）、伊東千明（2年）、安田絵美、山口香菜子（1年）/ピアノ：池谷泉穂（4年）、渡辺亜友美、渡辺慶子（3年）、有賀佳衣、坂本鮎美（2年）/チェロ：三谷亜由美（3年）/フルート：野田明日香（2年）/サクソフォン：長澤歩弥（2年）/ナレーション：山田真実（1年）/司会：池谷泉穂（4年）、渡辺亜友美（3年）、山田真実（1年）

〔プログラム〕

「小鳥と少女の二重唱」『6つのドイツ歌曲集』より第2曲（ソプラノサクソフォン・ソプラノ・ピアノのアンサンブル）/「メヌエット」歌劇『アルルの女』より（フルート独奏）/「アヴェ・ヴェルム・コルプス」（ソプラノ二重唱）/「きらきら星変奏曲」（ピアノ独奏）/「白鳥」組曲『動物の謝肉祭』より（チェロ独奏）/ピアノによる即興演奏（当日生徒さんと共に、音のモチーフを考える）/「春はどこから」『子どもの歌によるやさしい小音楽劇』より（音楽劇）

長田公民館 「気軽に聴こうクラシック」

〔場所〕 長田公民館 1階ホール 〔日時〕 平成19年2月24日(土)

〔対象〕 一般

〔企画〕 池谷泉穂(4年)、渡辺亜友美(3年)、有賀佳衣(2年)、山田真実(1年)

〔出演者〕 声楽：西山千賀子(院2年)、中村礼乃、長谷川知愛、藤村美雅(4年)、池田那美(3年)、伊東千明(2年)、安田絵美、山口香菜子(1年)、ピアノ：中村かおり(院2年)、池谷泉穂(4年)、渡辺亜友美、渡辺慶子(3年)、有賀佳衣、坂本鮎美(2年)/チェロ：三谷亜由美(3年)/フルート：野田明日香(2年)/ナレーション：山田真実(1年)/司会：渡辺亜友美(3年)

〔プログラム〕

「春はどこから」『子どもの歌によるやさしい小音楽劇』より(音楽劇) / 「アヴェ・ヴェルム・コルプス」(ソプラノ二重唱) / 「きらきら星変奏曲」(ピアノ独奏) / 「メヌエット」歌劇『アルルの女』より(フルート独奏) / 「アヴェ・マリア」(ソプラノ・チェロ・ピアノのアンサンブル) / 「私は生きたいの」歌劇『ロミオとジュリエット』より(ソプラノ独唱)

「静大音楽アウトリーチアンコールコンサート」

静岡音楽館 AOI 平成19年3月11日(日)

〔趣旨〕 今年度のアウトリーチの集大成として、各公民館や養護学校での演奏の中から評判の良かった曲目を選び、アンコールコンサートというかたちで行った。

〔対象〕 一般

〔企画〕 小坂麻由美(4年)、渡辺慶子(3年)、坂本鮎美(2年)、外岡真衣(1年)

〔出演者〕 ピアノ：中村かおり(院2年)、渡辺慶子(3年)、金安悦子、下田太一、大西麻衣子、伊丹ゆず、阿部はるか、廣瀬由貴(2年)/合唱：伊東千明、村松絵理、伊丹ゆず、片山由美、須田晃子、遠藤夏美、萩野さやか、玉木あゆみ、大田さやか、宮本奈央子(2年)、北原梨花、荒木瑞実、筑後梨野、吉田慈子、小川奈々子、赤池美妃子(1年)/指揮：新井和康(2年) 声楽：西山千賀子(院2年)、池田那美、内田紀恵(3年)、田中智子(賛助出演・3年)、秋山淑恵、伊東千明、村松絵理、安田絵美、山口香菜子(1年)/チェロ：三谷亜由美(3年)

〔プログラム〕

「きらきら星変奏曲」(ピアノ独奏) / 「交響曲40番ト短調K.550」(ピアノ連弾) / 「四季のうた～朧月夜・夏の日の贈り物・どんぐりころころ・里の秋・雪のふるまを・北風小僧の寒太郎・花」(合唱) / 「バラード4番へ短調作品52」(ピアノ独奏) / 「歌劇《ロミオとジュリエット》より<私は生きたいの>」(ソプラノ独唱) / 「サウンド・オブ・ミュージック」(アンサンブル)

